患者さんへ

「褥瘡新規発生の実態と褥瘡発生患者の特徴の検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての以下の情報を公開することが必要とされています。

1 研究の対象	2023 年 3 月～2025 年 5 月の期間中に6階北病棟に入院中に、新たに褥瘡（床ずれ）発生した患者さん
2 研究目的・方法	既に得られている診療録の情報を元に病棟で新たに褥瘡が発生する実態と、そうした患者さんの特徴を明らかにすることを目的としています。本研究で得られた結果をもとに、今後はそれぞれの要因に応じた予防ケアのあり方を検討し、新たな褥瘡の発生率を減らすことを目指しています。また、看護師の経験年数に左右されることなく、どの看護師が担当しても同水準の予防対策を実践できるケア体制の構築に貢献することを意義としています。 施設院長許可後（2026 年 8 月予定）～2027 年 8 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「6. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	情報：患者さんの年齢、性別、身長、体重、病名、採血データ（血清アルブミン値）、食事形態、食事摂取状況、疼痛、浮腫、骨突出、失禁、オムツ装着、膀胱留置カテーテルの使用、褥瘡発生部位、褥瘡発生時の使用マットレス、褥瘡発生までの入院日数等。
6 個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
6 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 研究責任者：五十嵐やよい　大垣徳洲会病院・看護部・主任 住所：〒503-0015　岐阜県大垣市林町 6 丁目 85－1 連絡先：TEL　0584－77－6110

2026 年 9 月 1 日作成（第 1.1 版）